

### (3) 安心できる居場所・話を聞いてくれる人・自由な時間の有無

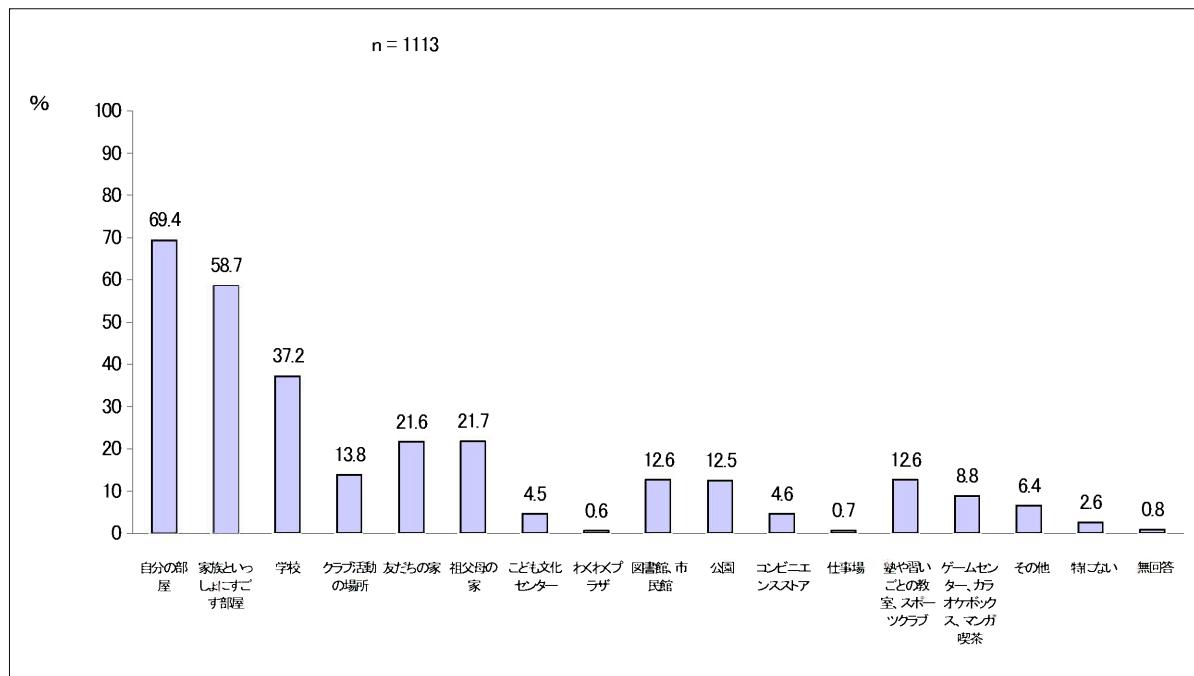
#### ① 安心できる居場所

##### ア 学校・家庭・地域全般について

子ども全体では、最も多い回答が「自分の部屋」69.4%、次いで「家族といっしょにすごす部屋」58.7%であった。次に「学校」37.2%、「祖父母の家」21.7%、「友だちの家」21.6%とつづく。

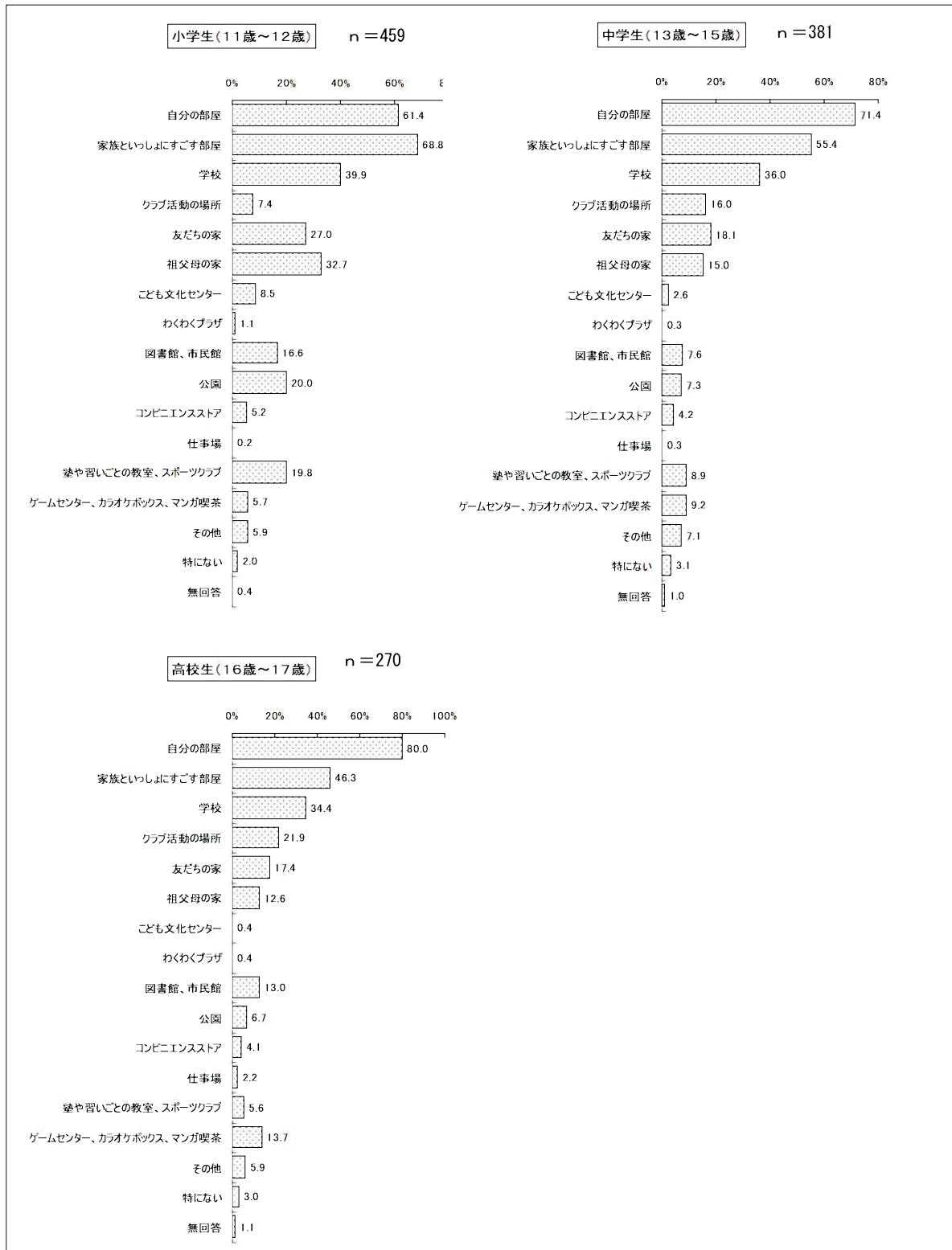
##### Q25 あなたにとってホッとできる場所はどこですか

図85 【子ども—全体】



年齢別にみると、小学生では「自分の部屋」(61.4%) より「家族といっしょに過ごす部屋」(68.8%) が高いが、中学生になると逆転し、「自分の部屋」(71.4%) の方が「家族といっしょに過ごす部屋」(55.4%) より高くなる。その傾向は高校生でさらに強まり、「自分の部屋」(80.0%) が「家族といっしょに過ごす部屋」(46.3%) を大きく上回る結果となった。

図 8 6 【子ども一年齢別】



## イ 学校について

学校で休み時間や放課後に、安心して好きなようにすごせるか、という問い合わせに対して、子ども全体では「すごせる」という回答が 78.9%、「ときどきすごせる」という回答が 14.5%で、肯定的な回答があわせて 93.4%であった。

年齢別にみると「すごせる」「ときどきすごせる」をあわせた肯定的な回答全体の割合は 9 割前後とあまり変化がないが、小学生世代では「すごせる」という回答が 85.6%、「ときどきすごせる」という回答が 9.4%であるのに対し、中高校生世代は、年齢があがるにしたがって「すごせる」という回答が減少し（中学生 77.4%→高校生 69.3%）、「ときどきすごせる」（中学生 15.7%→高校生 21.5%）という回答が増加した。

### Q 17 あなたは、学校で休み時間や放課後、安心して好きなようにすごせますか

図 8.7 【子ども—全体】

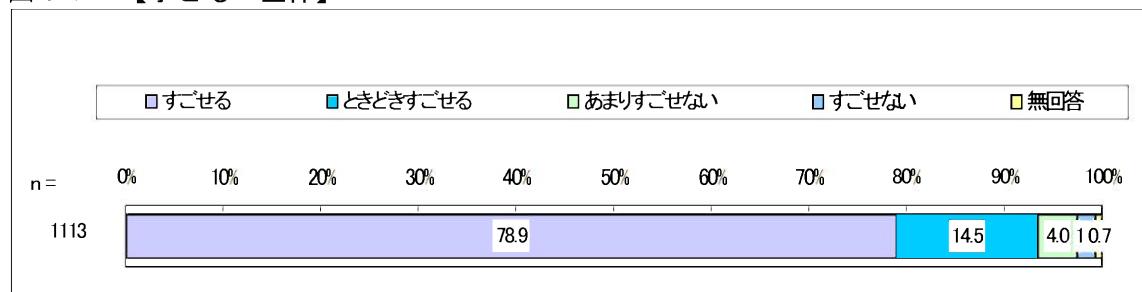
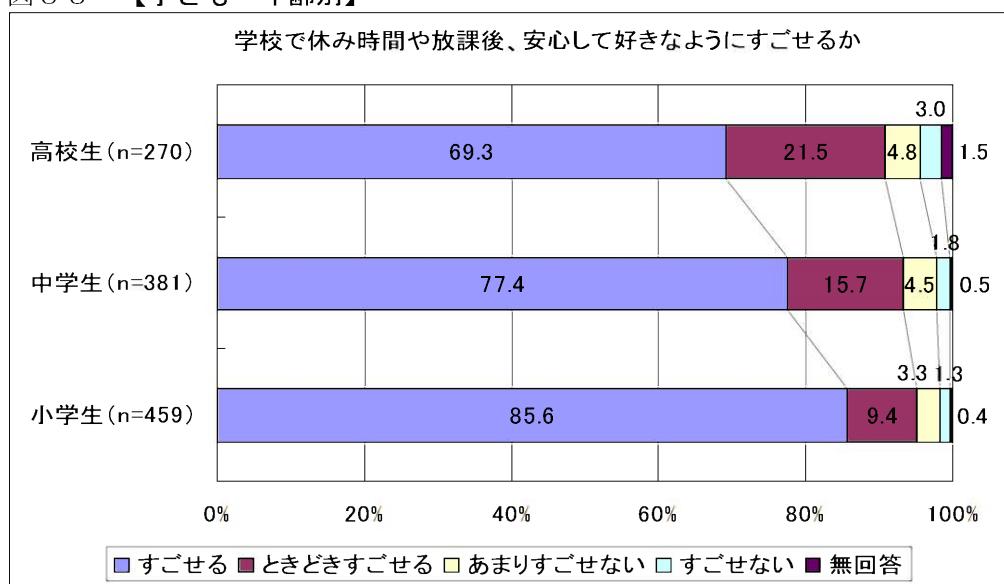


図 8.8 【子ども—年齢別】



## ウ 地域について

地域に遊んだりスポーツをしたり安心して好きなことをする場所があるか、という問い合わせに対して、子ども全体では「ある」という回答が 73.3%、「ない」という回答が 25.4%であった。

年齢別にみると、小学生世代では「ある」という回答は 82.8%であるが、中学生世代で 69.8%

に減少し、高校生世代で 61.9%であった。中学生世代では 29.1%、高校生世代では 35.6%が安心して好きなことをする場所が「ない」と回答している。

**Q 2 1 地域に、遊んだり休んだりスポーツをしたり安心して自分が好きなことをする場所がありますか**

図 8 9 【子ども—全体】

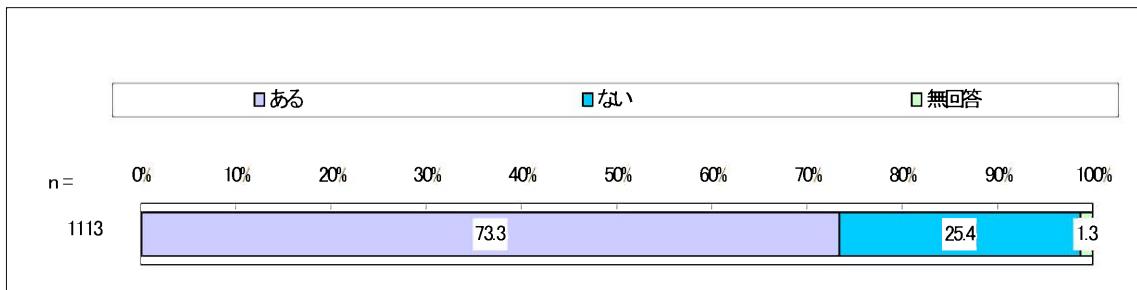
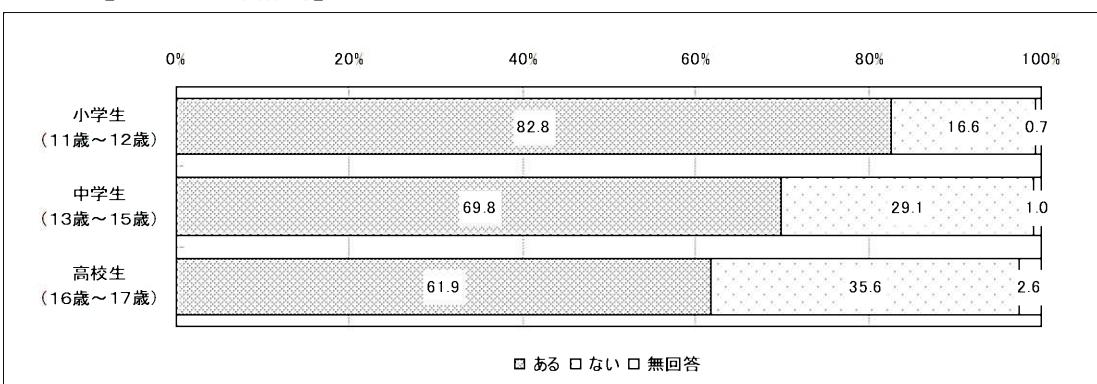


図 9 0 【子ども—年齢別】



## ② 話を聞いてくれる人（学校・地域・家庭）

### ア 学校で話を聞いてくれる先生・友達の有無

#### ＜先 生＞

学校には自分の話を聞いてよくわかってくれる先生がいるかという問い合わせに対し、76.3%の子どもが「いる」と回答し、20.8%の子どもが「いない」と回答していた。

年齢別に見ると、小学生世代では82.6%の子どもが「いる」と回答しているが、中学生世代になると76.9%、高校生世代では64.4%となり、年齢があがるにしたがって減少している。逆に中学生世代の2割、高校生世代の3割が学校で話を聞いてくれる先生は「いない」と回答していた。

### Q14 学校にはあなたの話を聞いて、あなたのことによくわかってくれる先生がいますか

図91 【子ども—全体】

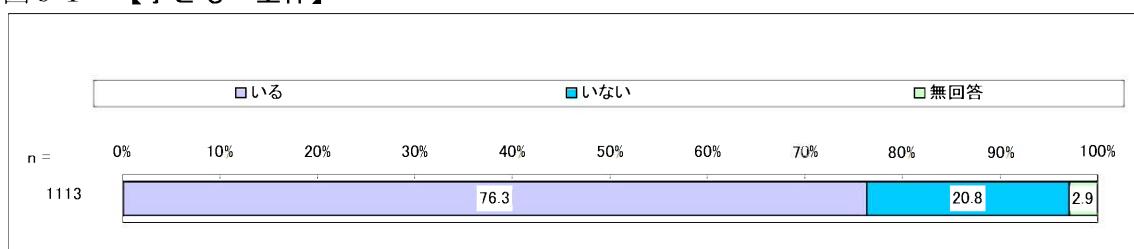
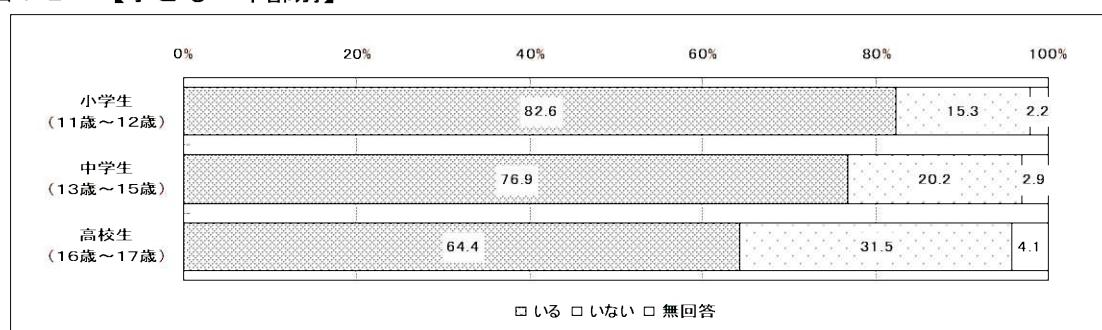


図92 【子ども—年齢別】



#### ＜友 達＞

学校には何でも話せる友達がいるかという問い合わせに対して、「いる」という回答が子ども全体の83.1%、「いない」という回答が15.4%であった。

年齢別に見ると、小学生世代で86.3%、中学生世代で84.8%の子どもが「学校に何でも話せる友だちがいる」と回答しているのに対し、高校生世代では75.2%と小中学生世代より若干低い結果であった。

Q 15 あなたは、学校に何でも話せる友だちがいますか

図 9 3 【子ども—全体】

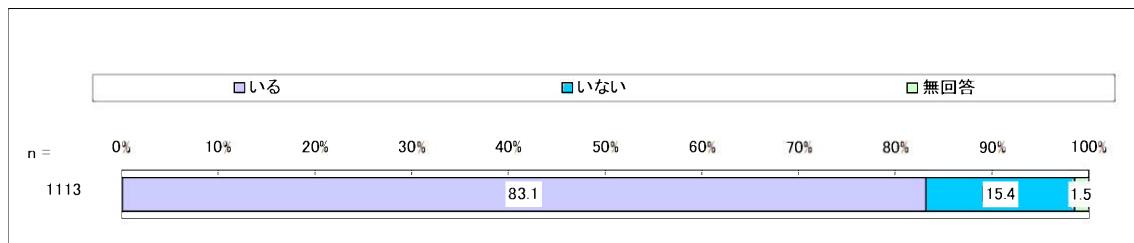
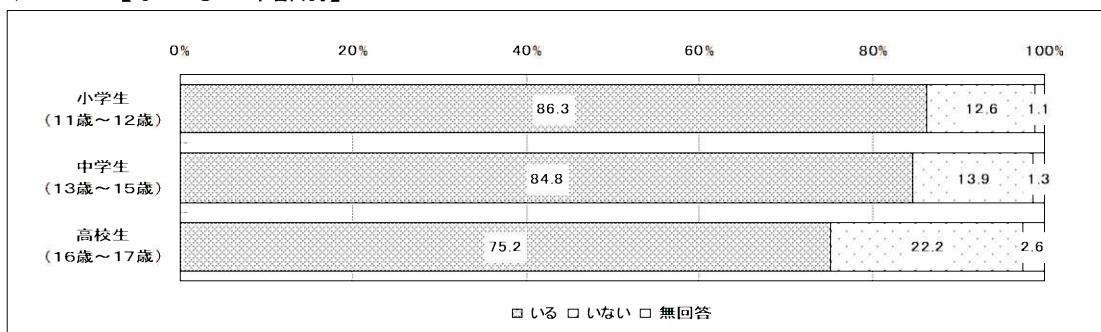


図 9 4 【子ども一年齢別】



#### イ 地域で話を聞いてくれる友だちの有無

地域と一緒に遊んだり話したりする友だちがいるかという問い合わせに対して、「いる」という回答が子ども全体の 78.6%、「いない」という回答が 19.7% であった。

年齢別に見ると、小学生世代で 82.1% であるが、中学生世代で少し減少して 76.9%、高校生世代で 74.8% であった。

Q 20 地域に、一緒に遊んだり話したりする友だちがいますか

図 9 5 【子ども—全体】

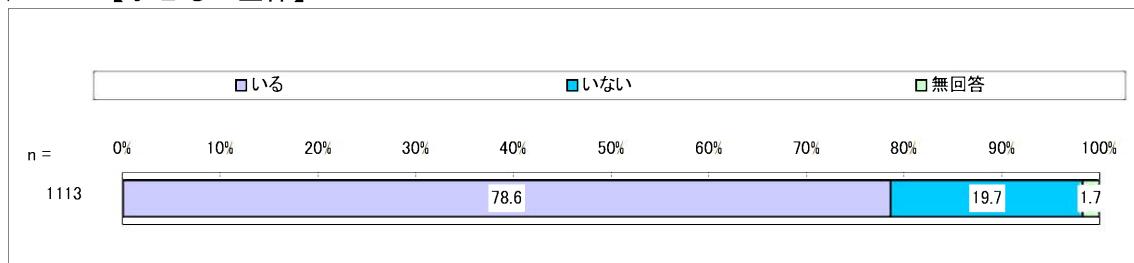
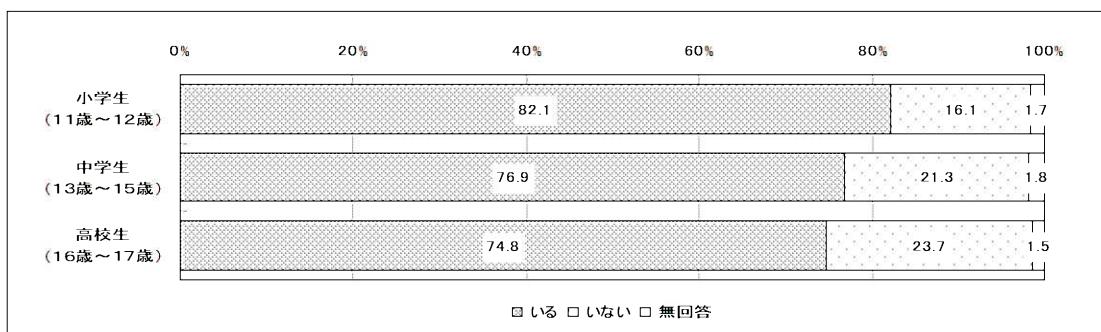


図 9 6 【子ども一年齢別】



## ウ 家庭で話を聞いてくれる人の有無

家庭で話を聞いてもらえるかという問い合わせに対して、子ども全体の 80.2%が「聞いてもらえる」と回答し、「ときどき聞いてもらえる」という回答 16.0%を加えると、96.2%が肯定的な回答をしている。

ただし年齢別に見ると、回答には開きがあり、小学生世代では「聞いてもらえる」が 86.5%「ときどき聞いてもらえる」が 10.5%であるが、中学生世代になると「聞いてもらえる」が 80.3%に減少し、かわりに「ときどき聞いてもらえる」が 17.3%に増加する。高校生世代になると「聞いてもらえる」はさらに 69.3%に減少し、「ときどき聞いてもらえる」が 23.7%に増加する。すべての世代において肯定的な回答は 9 割を超えており、年齢があがるにしたがって程度が変化している。

### Q 22 あなたは、家で話を聞いてもらえますか

図 9 7 【子ども—全体】

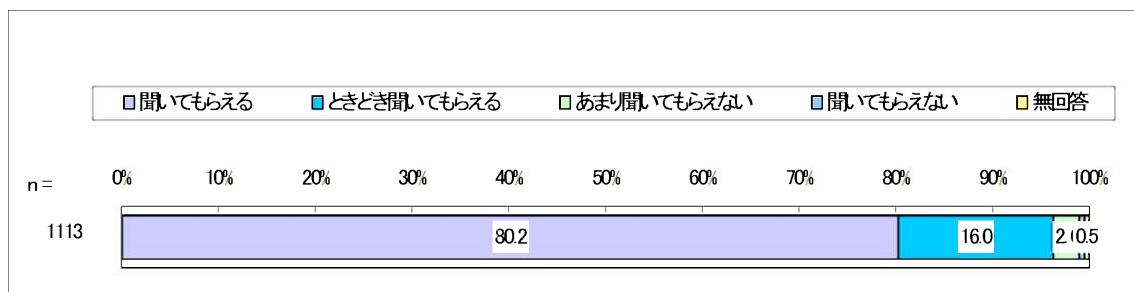
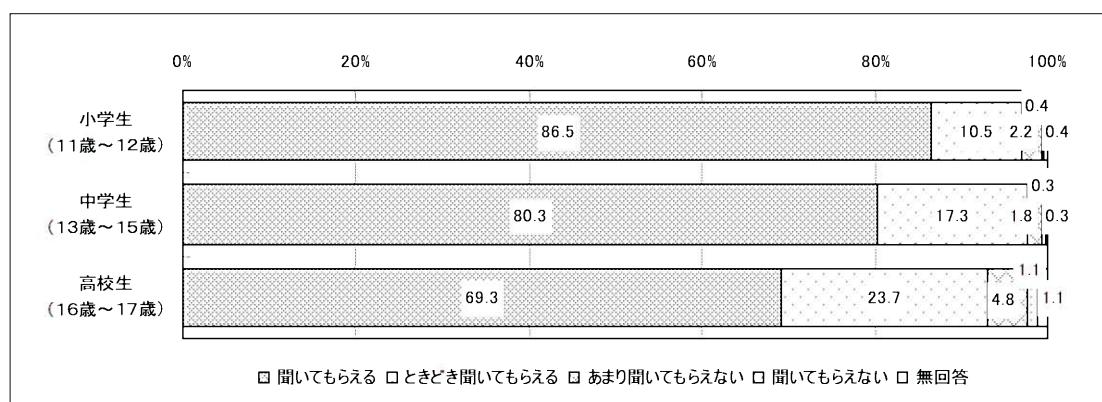


図 9 8 【子ども一年齢別】



### ③ 自由な時間

遊んだり休んだり自分の好きなことをする時間が十分にあるかという問い合わせに対して、子ども全体の 62.6%が「ある」、22.7%が「ときどきある」と回答し、あわせて 85.3%が肯定的に回答していた。

年齢別に見ると、小学生世代では 71.5%が「ある」、16.8%が「ときどきある」と回答しているのに対し、中学生世代では「ある」が 58.5%に減少し、「ときどきある」が 25.7%に増加する。また高校生世代になると「ある」はさらに 53.0%に減少し、「ときどきある」が 28.9%に増加する。

Q 2 4 あなたには、遊んだり休んだり自分の好きなことをする時間が十分にありますか

図 9 9 【子ども—全体】

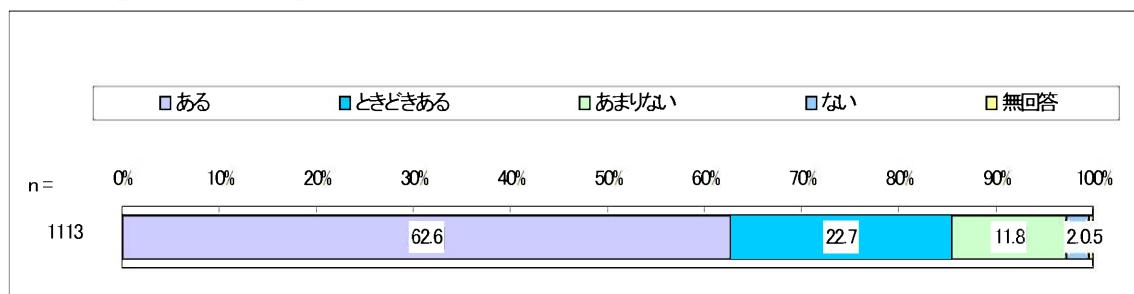


図 1 0 0 【子ども一年齢別】

